

4 日目 10 月 22 日(木)

09:00 – 12:00 シンポジウム 4

化学感覚の情報処理機構：末梢入力から行動出力まで

Information processing in chemosensory systems: From peripheral input to behavioral output

座長：吉原 良浩（理化学研究所）

S4-1 味細胞の多様性と産生機構

松本 一郎

モネル化学感覚研究所

S4-2 塩味受容の細胞と分子のメカニズム

樽野 陽幸^{1,2}

¹京都府立医科大学、²JST さきがけ

S4-3 嗅覚受容体クラス選択と嗅覚行動

廣田 順二

東京工業大学

S4-4 匂いの行動学習に関わる嗅球-嗅皮質の可塑性機構

山口 正洋

高知大学

S4-5 匂い記憶を支える嗅内皮質の回路機構

五十嵐 啓

カリフォルニア大学アーバイン校

S4-6 雌性行動のタイミングを規定する視床下部神経回路の可塑的变化

井上 清香

スタンフォード大学

13:00 – 14:00 一般演題 発表・討論 (P-42~P-46)

【味】食品・文化への応用研究

座長：坂井 信之（東北大学）

14:10 – 15:20 一般演題 発表・討論 (P-47~P-52)

【味】化学物質受容と修飾

座長：重村 憲徳（九州大学）

15:30 – 16:30 一般演題 発表・討論 (P-53~P-57)

【味・匂】ヒトにおける味と匂いと「味」

座長：小早川 達（産業技術総合研究所）